



防災講座

時間帯や世代で異なる課題

沖縄市防災研修センターでの学習は、小・中学生や父母、高齢者など約40名が参加して行われました(30日)。予定していた「地震体験」

大丈夫？家具などの転倒防止！

～暮らしの中から「防災」学ぶ～

課題多い高齢者、幼児の避難移動

第1回(地震体験・6月30日)と第2回(高齢者対象・7月10日)は終了しました

【今後の講座日程と内容 参加自由です】

第3回 7月24日(水) 幼児～小・中校生対象

夜間の時間帯での活動中の災害発生想定

保護者は在宅？夕食準備？公民館に大人は？

第4回 7月30日(火) 幼児～小・中校生対象

夕方の時間帯での活動中の災害発生想定

保護者は帰宅途中？地域に居るのは高齢者が主？

第5回 8月18日(日) 里浜活動中の人たち

日中、海辺で活動中の災害発生を想定

災害情報の把握？その伝達は？避難方法等検証



「防災は普段の生活から備えることが重要」自分の被災体験と全国的な事例研究から語る稲垣先生の興和を真剣に聞き入る参加者



発行/港川自治会(公民館)〒901-2134 浦添市港川三六番地
090-3345-6651(総机) 090-3324-495(嘉陽)

港川自治会だより

会員募集

19年7月
第318号

は装置の故障で、今回は見送りになりましたが、3Dによる生々しい災害映像、初期消火体験(写真)など貴重な学習と成りました。
第2回講座は、毎週水曜日のふれ合いサロン開催時の地震発生想定での大避難を体験しながら、稲垣先生の大地震・大津波への備えを学びました(7月10日)。この時間帯の地域はほとんど高齢者だけになります。まず、建物内での防災、その上で素早く高台や避難所への移動が必

「海の日」実践！ビーチクリーン

サンゴPJ学習の一環として、父母や小中学生、自治会有志40人余も参加



放置されたゴミ カーミーの浜



海の環境とゴミ問題を学ぶ ワンサンゴプロジェクト



要。地域としてどのような援護活動が組織化出来るか検討したい。

もうすぐ夏休み

ラジオ体操 22日から

昨年からは、港川中学校では、地域でのラジオ体操参加を「体育の授業」として評価を進め、一気に参加者が増えています。今年は参加状況によつては、安全性の面からイバノでの変更実施も検討。期間中の対応は

◆ラジオ体操(月々金曜日)

毎朝6時30分開始

◆公民館開放(月々金曜日)

午前8時～9時30分

◆カーミーで遊ぼう

8月17日(土)午前10時～

親子カヌーなど予定(天候によつては変更も)

平和学習協力

有り難うございました

今年は新たに宮城千代さん(7班)銘苅竹子さん(3班)に証言参加して貰いましたが、写真保存に失敗、掲載出来ませんでした。申し訳ありません。(幸いビデオは保存)

今年もテンプル寄贈

大西孝司さん(5班)が今年もテンプル3脚を寄贈下さいました。可動式で折り畳みも便利(写真)。最近公民館での学習等が増え、重いテンプルの出し入れが大仕事でした。昨年の3脚と合わせ通常の行事はほぼ対応できます。心から感謝します。

